

スムーズな退院調整を めざして!!

岩美病院地域連携室 すこやか相談室 中 井 典 之



問い合わせ先
岩美病院 事務局
☎73-1421

地域連携室は平成16年5月に新病院開設と同時に新しく設置された部署です。入院中の患者様が退院後も安心して在宅生活が送れるよう、ケアマネジャーやホームヘルパー、デイサービスなどの介護サービス事業所との連携を図ること、入院中から在宅まで切れ目ない支援を行っています。

地域連携室への 相談内容

「ご存じのように病院は治療を行う場です。何らかの病気で治療が必要となり入院した時、通常なら治療が終わると、以前のように通学したり仕事に復帰し元どりの生活をされる方が殆どです。しかし、高齢の方々は病気や怪我などで入院すると、食事や排せつ、お風呂など今まで一人で出来ていた事が出来にくくなり何らかのお世話やお手伝いが必要になることが少なくありません。」

地域連携室への相談で一番多いのが退院後の在宅生活や介護への不安や心配です。



とについてです。入院して治療が終われば主治医から退院を促されます。しかし、病気や怪我で体の動きが悪くなり介護が必要になったことで、ご家族や患者様は戸惑いや不安を強く感じられ退院延期を希望される場合も少なくありません。相談に来られたご家族に退院後の生活への不安をお聞きすると、大切な家族なので自宅で見たいが「寝たき

り状態なのに、熱が出た時や御飯を食べなくなり痩せて元気がなくなった時などにどう対処していいか心配。」「介護している自分も高齢で、自分自身が病気になる時になったらどうしたらいいか不安。」また、「家族は勤めがあり昼間は一人になってしまい心配だが、生活のために仕事は辞められないので、在宅介護は難しい。」などの相談が多くあります。

しかし、患者様ご本人は口に出さなくても長年住み慣れた自宅での生活を望まれる方が多いようです。

当然、ご家族も自宅で生活をさせてあげたい気持ちはあると思いますが、在宅介護への不安が大きくなってしまうような壁があります。そのため病院では一人でも多くの方が安心して在宅生活ができるようケアマネジャーを始め各種介護サービス事業所と連携し退院支援を行っています。

チーム医療による 退院支援



岩美病院では退院支援を行うに当たって、入院当初からチームでかわっています。病棟看護師は入院時に患者様の入院前の身体状況をお聞きし、退院後の生活、介護に支障が感じられる時には「高齢者退院支援スクリーニングシート」(注...)を活用しています。地域連携室では介護保険の申請の有・無、介護サービスなどの利用状況などの情報収集を行います。介護保険の利用がない場合は申請を促し、すでに介護サービスを利用していた患者様